

プログラム

会場： 仏教伝道協会ビル
8階「和の間」：特別講演、一般/事例研究発表、メーカープレゼンテーション

令和4年8月25日（木）

9時50分 開会挨拶 (一社) 日本繊維状物質研究協会 理事長 神山 宣彦

10時00分～11時00分

【基調講演1】 司会：田吹 光司郎（(一財)西日本産業衛生会）

『疫学とは何か（仮題）』

防衛医科大学校 衛生学 公衆衛生学講座 教授 角田 正史

11時00分～12時30分

【特別講演1】 司会：小西 淑人（(株)エフアンドエーテクノロジー研究所）

『今後の化学物質管理の進め方について（仮題）』

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課 環境改善室
副主任中央労働衛生専門官 井上 栄貴

12時30分～13時30分 昼食休憩

13時30分～14時10分

【メーカープレゼンテーション】 司会：佐川智幸（アゼアス(株)）

①『定性的フィットテストキットFIT-IIのご紹介』

興研(株)

②『アスベスト現場測定に使用する機器の紹介』

柴田科学(株)

14時20分～16時50分 *途中で休憩を取ります

【シンポジウム1】

『事前調査について考える～事前調査に関わる者それぞれの問題点を考える』

司会： (株)ニチアステムクリート 望月 文人
九電産業(株) 尾川 俊也

シンポジスト1：『 事前調査を依頼するうえでの問題点・問題になった事例等 』

(株) 竹中工務店 東京本店 安全環境部 環境グループ長 小松 保

シンポジスト2：『 調査する者から見る事前調査の問題点 』

(一社) 日本アスベスト調査診断協会 副理事長 椿本 明仁

シンポジスト3：『 事前調査の難しさとこれから調査する上での不安等 』

九電産業(株) 環境部 環境グループ 主任 魚住 潤一

シンポジスト4：『 分析するサンプル品の問題点とこれからサンプリングする際の調査する者への要望 』

(株) 日新環境調査センター 環境調査部 第2グループ 係長 枝 彩花

総括・質疑 (ディスカッション)

プログラム

会場 : 仏教伝道協会ビル
8階「和の間」: 特別講演、一般/事例研究発表、メーカープレゼンテーション

令和4年8月26日(金)

10時00分～11時00分

【特別講演2】 司会: 富田 雅行((一社)日本繊維状物質研究協会)

『 繊維状物質の健康影響評価について(仮題) 』

産業医科大学 産業生態学研究所 所長 呼吸病態学 教授 森本 泰夫

11時00分～11時10分 休憩

11時10分～12時30分

【一般研究発表】 座長: 神山 宣彦((独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)

①『 石綿代替繊維セピオライトとクリソタイルのX線回折分析法および位相差分散顕微鏡法による判別について 』

○河野智美、河野光雄、田吹光司郎、岡光一

((一財)西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部)

②『 酸・強熱低減量物質に対して、標準添加法を用いたX線回折法の検討 』

○松井 円 (日本環境分析センター(株)分析室)

③『 蛍光顕微鏡法によるタルク中のアスベスト検出について 』

○黒田章夫、西村智基、石田丈典 (広島大学大学院統合生命科学研究科)

④『 光電子相関顕微鏡法(CLEM)による繊維状物質の計数值・観察の特徴 』

○本多将俊¹⁾、野中崇雄²⁾、高島良子³⁾、飯田裕貴子⁴⁾、中村憲司⁵⁾、奥村謙介⁴⁾、
結城健一⁴⁾、相場周勢⁴⁾、大牟田直樹⁴⁾、吉澤慧²⁾

(¹⁾ 環境省環境調査研修所、²⁾ (株)ニコン、³⁾ 日本電子(株)、

⁴⁾ (株)環境管理センター、⁵⁾ (独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)

12時30分～13時30分 昼食休憩

13時30分～14時15分

【メーカープレゼンテーション】 司会：中元章博（日本環境分析センター（株））

③『 電動ファン付き呼吸用保護具（PAPR）について 』

（株）重松製作所

④『 携帯型蛍光顕微鏡法による大気アスベスト測定-環境省アスベストモニタリング
マニュアルでの位置づけ- 』

（有）シリコンバイオ

⑤『 未 定 』

日本カノマックス（株）

14時05分～14時40分 展示見学及び休憩

14時40分～16時50分 *途中で休憩を取ります

【 シンポジウム2 】

『 マスクフィットテストについて考える 』

司会：中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター 今川 輝男

秋田環境測定センター（株） 森 洋

【基調講演1】

『 溶接ヒューム、マンガンが、特化則に加わった経緯並びに

フィットテストの重要性（仮題） 』

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

過労死等防止調査研究センター センター長代理 吉川 徹

シンポジスト1：『 溶接業界の対応状況 』

（一社）日本溶接協会 担当者（予定）

シンポジスト2：『 外部機関としてマスクのフィットテストの

準備状況と問題点（仮題） 』

秋田環境測定センター（株） 代表取締役 森 洋

シンポジスト3：『 マスクメーカーの対応 』

（株）重松製作所 営業本部 マーケティング部 企画部長 渡邊 雅之

シンポジスト4：『 フィットテストの具体的な実施方法 』

（1）定性的フィットテストについて

興研（株）マーケティング本部 安全衛生ディビジョン

販売企画セクション リーダー 石川 健彦

（2）定量的フィットテスト

柴田科学（株）/日本カノマックス（株）（予定）

総括・質疑（ディスカッション）

16時50分 閉会挨拶

（一社）日本繊維状物質研究協会 副理事長 富田 雅行